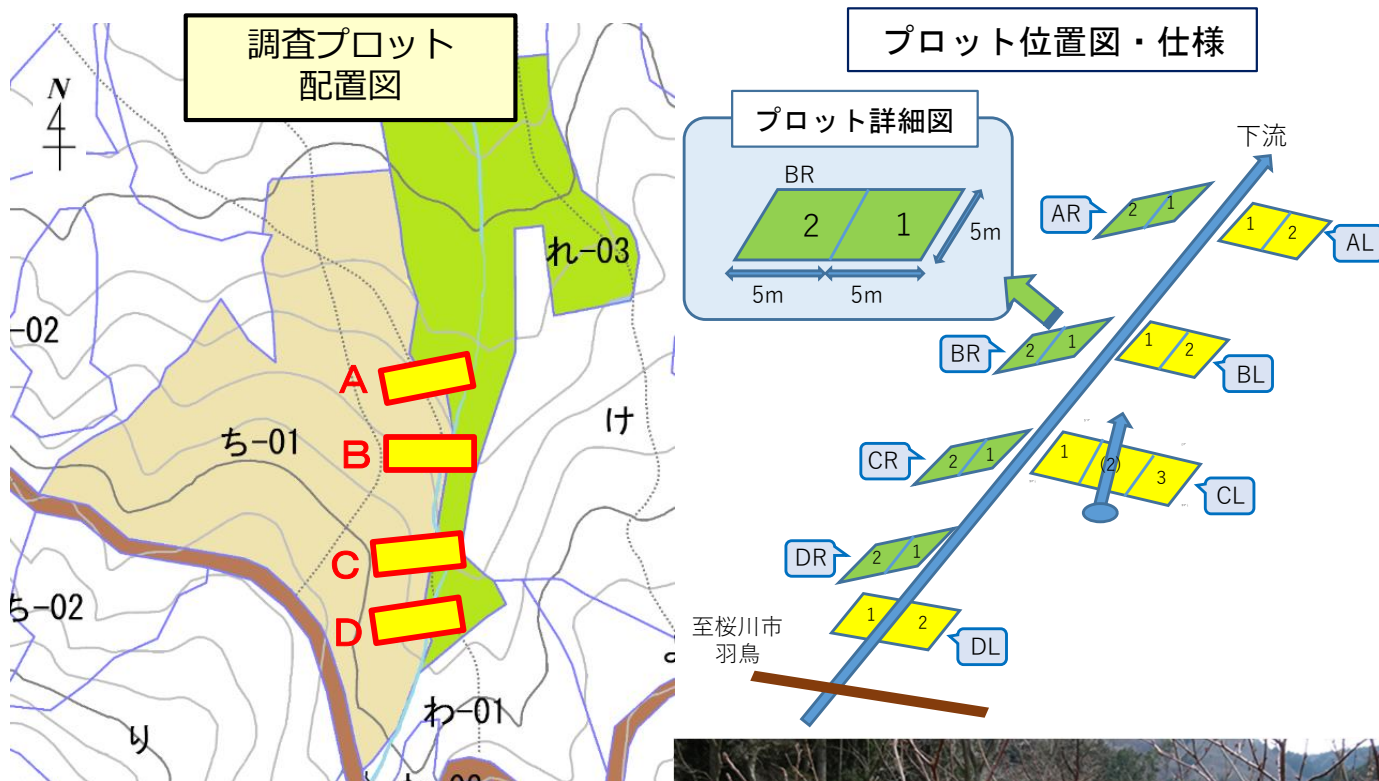


# 針葉樹人工林皆伐跡地における 溪畔域再生試験

9 土俵場

- 場所：茨城森林管理署管内  
桜川市真壁町羽鳥 土俵場国有林207ち1、れ3林小班
- 期間：平成29年度（設定）～
- 概要：人工林皆伐跡地における失われた溪畔林を再生・保護し、土砂流出の防備や生物多様性の機能と景観を回復させることを目的とする。



## 開発方法

- 1 広葉樹の植栽  
クヌギとヤマザクラの苗木を2018年5月に植栽（茨城署）。
- 2 活着、成長・植生調査  
活着調査  
成長・更新木・植生調査を定期的実施する。
- 3 育林技術の確立  
更新してきた広葉樹の育成方法等主要樹種と他樹種との成長特性を比較し、育林技術の確立を図る。